

ミズアオイ

Monochoria korsakowii Regel et Maack

ミズアオイ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

選定理由

池沼の開発や水田の乾田化、水路改修、管理放棄等による生育環境の消失や悪化により、絶滅の危機に瀕している。

分布

北海道～九州に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

種の特徴

沼や水田等に生える一年草。葉は心形で長さ5～10cm、全縁、厚く、深緑色で光沢がある。根出葉の柄は長く10～20cm、茎葉の柄は短く5～10cm。9～10月頃、茎の先に多数の花が総状花序に付く。花は径1.5～3cm、花被片は青紫色で楕円形、長さ15mm内外。

生育を脅かす要因

生育地である池沼の開発、水田の乾田化、水路改修、管理放棄、植生遷移等による生育環境の消失や悪化。山野草マニアによる園芸目的の採取。

参考文献 佐竹義輔ほか(1982a)、福井県自然保護課編(2004)
福井県植物研究会(1998)

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○					○					○						○

ミクリゼキショウ

Juncus ensifolius Wikstr.

イグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越の垂高山の一部でしか確認されていない。

分布

北海道～本州（中部地方以北）に分布。県内では奥越の垂高山の一部でのみ確認されている。

種の特徴

高山の湿地に生える多年草。茎は高さ30～50cm、2稜形で狭い翼がある。花期は8～9月。頭花は球形で径8～10mm、ふつう2個つく。

生育を脅かす要因

産地局限

参考文献

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

イヌイ

Juncus fauriei H.Lév. et Vaniot

イグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では限られた地域の海岸にのみ生育する。

分布

北海道～本州に分布。県内では敦賀市と福井市でのみ確認されている。

種の特徴

海岸の湿った砂地に生える多年草。茎は高さ20～40cm、圧扁した円筒状で、ふつうねじれる。花期は5～7月。花序は10～30個の花からなる。

生育を脅かす要因

海岸の開発、産地局限

参考文献 若杉孝生(2008b)

市町別生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○											○